

子供宝也 No.36

平成 24 年 12 月 21 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

ヨイショッ！！ヨイショッ！！

先日、**1年生**がお餅つきをしました。一番ハッスルしていたのは小林育友会長でした。身振り手振りを交えての大パフォーマンス。1年生に「いいかい。おいしいお餅ができるためには、気合いが必要なんです。つくたびに、みんなが声をかけるんですよ。練習してみましょう。ヨイショッ！！ヨイショッ！！」

OB 会相談役の近藤さんは、つき手への指導に余念がありません。「はいっ、ここ、ここ。この中心。腰入れてっ！！もう一回っ！！」

たくさんのお父さんやお母さんも集まっていたけど、笑顔の絶えないひとときでした。

子どもたちは、一人2回ずつつかせてもらいましたが、もちろん大喜び。「ヨイショッ！！ヨイショッ！！」かけ声が絶えることはありませんでした。ついたあとは、家庭科室で丸めていただきました。正直に言うと丸まっていなかったように思いましたが、とにかく細長いお餅を砂糖醤油につけて上手に食べていました。

こうやって、地域のコミュニティというのはつくられるんだなあと思いました。それにしても、お父さん方、足や腰、肩、大丈夫かなあ。

しっかり学習できたかな？

6年2組は2学期の総復習の最中でした。私に関心をもったのは算数の「割合」の問題でした。「割合」は多くの子どもたちがつまづくところです。何をもとにして、何を比べているのか？これがつかめないために、適当にかけたり、割ったり…。とても心配でした。

「今の問題、式が間違っていたという人、手を挙げてみて。」

とたずねてみました。誰も手があがりません。全員正解です。すごいなあと思っていました。聞くと一度やった何かのプリントと同じ問題ということでしたが、それにしても全員正解はすごいです。

次は別の問題でもう一度成果を確かめてほしいですね。冬休みは絶好のチャンスです。みんながんばれよっ！！

みそづくり

1年生がおもちなら、**4年生**は味噌づくりに挑戦しました。まずは茹でた大豆が必要ですが、給食調理を委託している業者の「魚國」の調理師さんが朝7時から茹でて下さいましたので、これはOKです。これをみんなでグチュグチュ握りつぶしていきます。つぎに麴と塩を入れ、大豆のゆで汁を少し加えて適当な大きさのおだんごにしていきました。容器にいれて、ビニールでラッピング。ふたをして、あとはみんなで「おいしくなあれ、おいしくなあれ。」とお祈りです。栄養教諭が「これからは家庭科室の前を通った時、時々『おいしくなあれ』って言うんですよ。」と言って終わりました。

来年の秋にはおいしいお味噌ができあがっているはずですよ。このお味噌を使って調理実習をするのだそうです。楽しみです。